

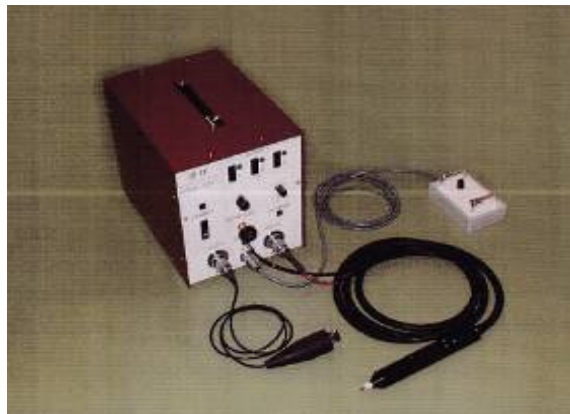
マルチデポ

電極とワーク間のアーク放電による熱で表面を加工処理する技術を製品化した乾式及び湿式の多機能手動式簡易型放電加工装置。

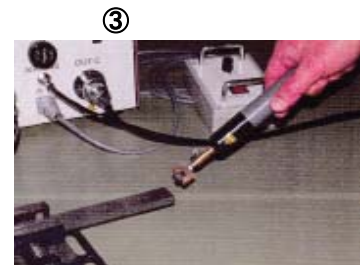
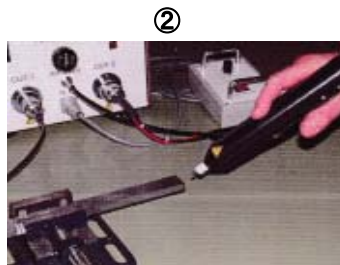
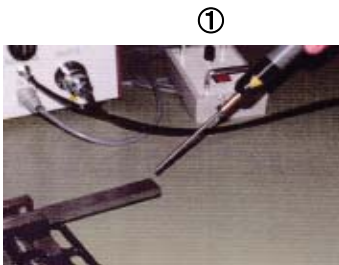
放電加工は、型彫り、穴あけ、切断、表面処理、肉盛り、被覆(コーティング)等が一般的だが、従来1台の装置でこれらの加工を処理することは困難であったものを本製品は可能とした。持ち手が熱くならない当社独自の技術で、連続して運転が可能。又、簡易手動型なので故障が少なく汎用性があり、色々な物作りに使用可能。

型式MD1

ワーク表面処理装置



用途・特徴



①表面処理

ワーク表面の錆、メッキ層等の部分剥離、梨地加工、電蝕加工、部分浸炭硬化、チタンに硬質炭化チタン膜の生成その他

②肉盛り加工 (標準セット)

金属部品の摩耗部分、傷部分の肉盛補修。アルゴンガスでシールドして加工します。

③被覆加工 (標準セット)

超硬、タングステン、モリブデン、導電性セラミック等の硬質材、貴金属、その他導電性ワーク表面に梨地コーティング。

電源 : 単相 AC100V (200V) 50/60Hz 500VA

※ 大型穴あけ加工装置は受注製作となります。